

PPP／PFI事業の検討状況

■発電施設 (企業局)

- ・7月にアドバイザーを選定し、公募手続きの準備中。

【日野川第一発電所のコンセッション方式対象施設への追加】

従来、想定した小鹿第一、第二発電所及び春米発電所の他、日野川第一発電所をコンセッション方式導入対象施設に追加する。

従来想定していた課題は解決

- 発電所の現地建替の可否、現実的な設備改修方法の有無
 - 河川法、土砂災害防止法等の法的制約はなく、現地での建替が可能
 - 費用を抑えた現実的な設備改修方法が存在し、施工実績も確認
- 工事用道路の確保
 - 橋梁の耐荷重の安全性が確保できたことから、架替は不要
- FIT適用を前提とした改修可能性
 - 現行FIT制度の適用期限(2020年度)に間に合うスケジューリングが可能

同一公募のメリット

- 現在の有利なFIT制度を活用したりニューアルにより、再生可能エネルギーの長期安定的な確保が可能
- 特別目的会社の設置や事業実施に関するアドバイザー費用等の資金コストの低減が可能。

PPP／PFI事業の検討状況

■発電施設（企業局）

- ・11月議会にコンセッション方式導入にかかる条例を附議予定。
- ・H31.1月に実施方針公表、3月に募集要項等公表を予定。

（今後のスケジュール）

時期(想定)	内容
2018年 11月	鳥取県営企業の設置等に関する条例一部改正の県議会への附議
2019年 1月	実施方針の公表
3月	特定事業の選定、募集要項等の公表
5月	第一次提案書の提出期限、提案の審査、結果の通知 （3社程度に絞り込み）
12月	第二次提案書の提出期限
2020年 2月	優先交渉権者の決定及び公表
6月	運営権設定の県議会への附議
7月	運営権設定、契約の締結及び公表